

●農園作業 12月8日(火) 大村、森島、吉村、金田、播川さんたちで、小屋のそばの通路の補修を行いました。

●竹蛇籠製作場所(ボックスカルバート)のあと片付け、清掃終了12月11日(金)

蛇籠製作に使った、竹割機、幅成型機などを流域センターに収納し、残っていた竹、割り竹を木津川出張所にお願ひし、業者に片づけていただきました。

これで今年の竹蛇籠、中聖牛の作業はすべて完了しました。皆さんお疲れさまでした。

●農園作業 12月12日(土) 農園不要物焼却、日曜日の朝市の準備のための収穫をしました。

●ヤマトサンショウウオ池の整備 12月15日(火) 9時半~11時

ヤマトサンショウウオが生息している池が夏のゲリラ雨で土砂が流れ込み埋まっていたので、前日に地主の瀬戸さんに作業の連絡をして了解を取り、大村、播川、森島、吉村、太田、金田さんの6人で、土砂をスコップ、鍬で取り除き深さ15センチ程の池にしました。又、池に注いでいる谷川の枝や枯葉、竹、倒木等を取り除き、流れを良くしました。これで1月~3月にヤマトサンショウウオの雄・雌が池に産卵に来て安心して水の中で卵のうを産めるようになりました。これは毎年年末に絶滅寸前種であるヤマトサンショウウオの保全活動としておこなっているものです。



●木津川堤防の草刈り、残りもう少しです。

14日(月)の午前中に有田さんと太田さんと、八幡から加茂の小谷までの草刈り場所をほぼ全部を見て回りました。結果、午後には、9月4日に草刈りをした八幡市の旧川口小学校横が背丈くらいに伸びていたので、再度草刈りをしました。そして刈り草の回収は京田辺市内の手原川から玉水橋の間を中心にすることにしました。

16日(水)の午後から、有田、大釜、太田さんの草刈り班は2台のハンマーモアと刈り払い機で小谷と加茂の刈り残し部分を刈り、播川、森島、大村、金田の刈り草回収班は近鉄鉄橋付近から川上に向かって回収作業を行い、大袋に7杯の回収を行いました。



これで木津川堤防の草刈りについては、残りが飯岡の玉水橋に近い No. 23 と No. 24 の河川敷のみとなりました。刈り草の回収はまだ少し残っています。

●里山の会 10大ニュース選定作業

山村さんから依頼を受け、16日の事務局会議で2020年里山の会10大ニュースを選定しました。

結果は来週の週刊ニュースで発表します。

山村さんは現在リハビリ病院で毎日頑張っておられますが、退院は年明けになる見込みです。



今後の予定

- 12/17 午後、同志社大の都築くんなどと、学生ボランティアについて Zoom 会議
- 12/26 昆虫観察会としめ縄作り 昆虫観察会は定員オーバーの申し込みがきて断っている。
- 12/27 9時半からハイキングコース清掃。播川、森島、有田、太田。午後大村さんが車で迎え。
- 12/28 事務所の大掃除

